

国勢調査を装った詐欺や 不審な調査に注意しましょう！

日本に住む全世帯が参加の「国勢調査」が始まりました。それに伴い国勢調査を装った詐欺と思われる事例や不審な調査についてのご相談が寄せられています。ご注意ください。

- ＜相談事例1＞「国勢調査で」と言って電話があり、車の有無や預貯金の額を聞かれた。
- ＜相談事例2＞非通知の電話で「国勢調査です。一人暮らしですか？」と聞かれた。
- ＜相談事例3＞「国勢調査用紙です。」と言って渡された書類に記入して返したら、その後リフォームや投資の勧誘の電話が入る。不審だ。

【アドバイス】

- 国勢調査において、調査員が個人情報である年収や預金額、クレジットカード番号や銀行口座、マイナンバーなどを聞くことはありません。
- 家族構成や資産状況を聞き出して、犯罪に及ぶ「アポ電」の可能性もあります。決して答えず、電話はすぐ切りましょう。
- 着信番号通知や留守番電話の録音機能、迷惑電話防止機能付き電話機などを活用し、相手を確認して対応しましょう。
- 国勢調査に関する不審な電話や訪問があったときは、消費生活センターに相談してください。

北九州市立消費生活センター（ウェルとばた7F）	☎861-0999
小倉北相談窓口【小倉北区役所西棟1F】	☎582-4500
小倉南相談窓口【小倉南区役所3F】	☎951-3610
八幡西相談窓口【八幡西区役所コムシティ4F】	☎641-9782

※門司、若松、八幡東各窓口の面談による相談は事前予約が必要となります。
予約電話および電話での相談は、☎861-0999へ。
消費者ホットライン☎1188（あなたの地域の消費生活センターにつながります。）

★お買い物前に冷蔵庫の中身をチェックすると、過剰な買い過ぎを防ぎ、家計の節約になります。また、冷蔵庫のチェックや清掃をすることで、期限切れ等による廃棄食品を減らせます。

